

# Top Message

NTT は、本年 2015 年に、日本電信電話公社の民営化から 30 周年という節目を迎えました。NTT の研究開発においても、30 周年という節目を迎えられたことに感謝し、2015 年からは、ICT サービスの利活用による社会全体の環境負荷低減などへの貢献を目指した研究開発の強化に取り組んでいきます。

## NTT 研究開発センタの環境への取り組み

NTT は、サービスイノベーション総合研究所、情報ネットワーク総合研究所、先端技術総合研究所の3つの総合研究所で、ICT にかかわるさまざまな研究開発を行っています。

これら三総合研究所は、2020 年に向けて制定した NTT グループ環境ビジョン「THE GREEN VISION 2020」のもと、ICT の発展に貢献しながら、環境負荷低減にも努めております。

2014 年度より、3つの総合研究所を統合した環境マネジメントシステムを効果的・効率的に運用し、エネルギーおよび資源などの有効利用、廃棄物リサイクルの推進、グリーン製品購入の推進、化学物質の適正管理などに取り組んでいます。また、環境に貢献する研究開発成果の創出、提供を推進しています。

## 環境レポート 2015

本環境レポートでは、2014 年度の3つの総合研究所で行われた環境への取り組みを紹介するとともに、2020 年に向けた NTT の研究開発技術や、環境に貢献する研究開発として「次世代ネットワーク向け転送系システム 大容量ルーティングノード」、「音声マイニングプラットフォーム」を紹介しています。

また、生物多様性に関する研究開発として「生物多様性保全に向けたセンサネットワークによる環境モニタリング技術の向上」と他 2 件を掲載し、さらに、先端技術総合研究所における化学物質の適正管理を紹介しています。

今後も、社会・地域の一員として地球環境の保護に貢献すべく、研究開発において、環境に貢献する技術の開発に取り組むとともに、地域の皆さまとのコミュニケーションを大切に、地域貢献活動も積極的に継続していきます。

本環境レポートをご一読いただき、忌憚のないご意見ならびにご支援をいただきますようお願い申し上げます。



サービスイノベーション総合研究所  
所長 藤田 敏昭



情報ネットワーク総合研究所  
所長 渡部 信幸



先端技術総合研究所  
所長 桑名 栄二